# 国立国際医療研究センター病院人間ドックセンター

Medical Examination Department in National Center for Global Health and Medicine

## 日帰りPET-CTコースのご案内

#### 日帰りPET-CTコース内容

	検査内容
身体測定	身長、体重、肥満指数(BMI)、体脂肪率
内科診察	問診、心肺打聴診、触診
生理機能検査	血圧、心電図(安静時)、聴力検査(簡易)、視力・眼圧測定、眼底検査、 肺機能検査(肺活量、%肺活量、1秒量、1秒率)、腹部超音波検査
血液検査	血液一般・肝機能・腎機能・脂質代謝・膵機能・糖代謝・痛風(尿酸)・ 血清学的検査・甲状腺・免疫学的マーカー―(RF(リウマチ反応)) 腫瘍マーカー(PSA(男性のみ)、CEA、CA125(女性のみ))
尿検査	比重、PH、蛋白、糖、潜血、沈査、尿中微量アルブミン
便検査	潜血反応(免疫二回法)
X線検査	胸部直接撮影(2方向)
婦人科検診	内診、膣鏡診、経膣超音波検査、子宮頸部細胞診検査
胃検査	胃カメラ(胃内視鏡検査)※バリウム不可
PET-CT検査	PET-CT検査(頭部~骨盤部)

- (※)上部消化管検査は実施しませんが、後日追加でご希望の方は、別途16,500円(税込)で承ります。
- (※)検査結果(診療後4週間以内)には、CD-RでPET/CT画像もセットでお渡しします。

#### FDG PET/CT検査の流れ



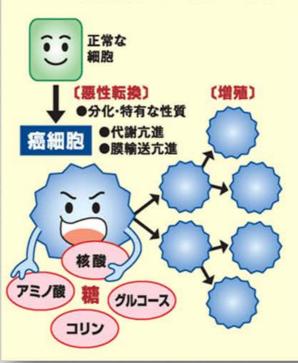
### PET-CT検査について

FDG PET/CT検査はFDGというブドウ糖に 似た成分を有した放射性の薬剤を注射し、

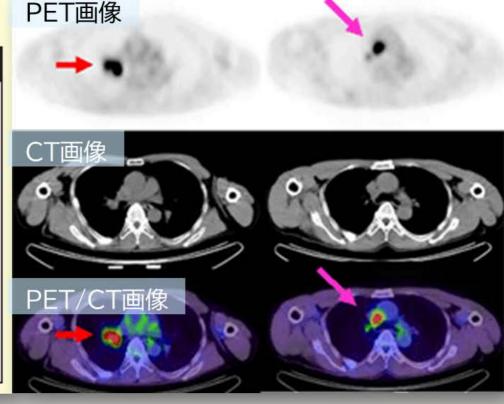
体内でどのように薬が分布したかをPET/CT装置で画像にします。

FDGはブドウ糖代謝の盛んな場所ほどより多く集まります。がん細胞や炎症細胞は 正常な細胞の何倍もの量のブドウ糖が取り込まれるため、この性質を利用して一度の検査で全身の病巣診断ができます。一方、早期胃がん等、悪性腫瘍の種類によっては取り込みやすさに差があることなどが知られていますので、他の検査結果も合わせて総合的に診断を行っていきます。

#### 癌細胞は糖を食べて仲間を増やす









国立国際医療研究センター病院HP内 放射線核医学科のページを ご参照下さい

http://www.hosp.ncgm.go.jp/s037/010/010/pet.html

#### ご予約方法

必ず事前のご予約が必要です。

国立国際医療研究センター人間ドック予約係までお電話ください。

※ご予約の際には「<mark>日帰りPET-CTコース</mark>」受診希望とお伝えください。

Tel:03 - 3202 - 8007



国立国際医療研究センター病院HP内 人間ドックセンターのページを ご参照下さい

http://www.hosp.ncgm.go.jp/cmc/index.html



男性基本コース・・・・・172,700円(税込) 女性基本コース・・・・・180,400円(税込)